

Jam board を活用した国語の話し合いの学習

実施年月日	2022年11月18日
教科・活動	3年国語「山小屋で三日間すごすなら」
活用の場面	グループでの話し合いの場面、全体での発表の場面
使用機器	電子黒板、教員用パソコン、一人一台端末
使用アプリ	Google Jamboard

活動のねらい

互いの意見を比較・分類しながら考えをまとめる話し合いをするために、Google の Jamboard の付箋機能を活用した。

活動の概要

前時までに、グループごとに山小屋でしたいことを3つ決めて、持って行きたいものを付箋に入力していた。本時では、持って行く物を5つ決めるために、Jam board 上のピラミッドチャートを用いて、お互いの考えを比べながら考えをまとめる話し合いをした。その後、電子黒板を用いて、グループの考えを全体に共有した。

成果と課題

- シンキングツールを用いながら個々の考えを同じシートに可視化することで、互いの考えを比較・分類したりまとめたりしやすくなった。
 - ジャムボードを操作することで、話し合いの経過と状況を表す役割になっていた。
 - 各グループのシートを誰でも見ることができるので、話し合いの参考にしたり各グループごとの考えを比較したりすることがスムーズにできた。
 - 各グループのシートを電子黒板に映し出し、全体に共有することで、自分たちのグループとは違った考えや発想に気付くことができた。
- △友達の付箋を消してしまうことがあるため、共同編集のルール確認が必要。



グループで話し合いをする場面。



グループで決まったことを発表する場面。

道志小学校 ICT 活用実践報告